

北海道事業引継ぎ支援センターとは

【北海道経済産業局から委託を受けて設置された公的相談窓口】

(事務局：認定支援機関 札幌商工会議所)

北海道事業引継ぎ支援センターは、「産業競争力強化法」に基づき、札幌商工会議所が北海道経産局から委託を受けて設置された公的相談窓口です。

(平成24年1月開設、現在全国48ヶ所に設置)

全道各地の親族内承継・[従業員等承継](#)・[M & A承継](#)をご支援しています。M & Aについては、民間のM & A支援会社やマッチングコーディネータなどをご紹介することも、支援センターが直接コーディネートすることも出来ます。

各地の商工会・商工会議所、信用金庫様などとも連携させていただいています。

★国から委託を受けて設置された公的相談窓口 ★公正・中立な立場で、秘密厳守、無料相談で事業承継全般の相談を受付

★中小企業様が早期かつ計画的に事業承継に着手することを促す取組み

■体制 8名体制 (統括責任者 1名、統括責任者補佐 5名、事務局 2名)

■開設 毎週月曜日～金曜日
(土日祝は除く) 9:00～17:00

■場所 〒060-0001
札幌市中央区北1条西2丁目
北海道経済センタービル5F
TEL 011-222-3111

※事前にお電話でご予約ください



北海道事業引継ぎ支援センター紹介

- 北海道の後継者不在率は、72.9%と地域別で最も高くなっている。
- 「北海道事業引継ぎ支援センター」を平成24年1月、札幌商工会議所に設置。同センターでは、親族内・親族外承継、廃業など、事業承継に関連した様々な相談に対応するほか、M & A など、中小企業・小規模事業者の「事業引継ぎ」支援を実施。平成30年度は、267件の相談を受け、28件の成約。

○後継者不在率の全国との比較

	構成比 (北海道)	構成比 (全国)
後継者あり	27.1%	34.8%
後継者不在	72.9%	65.2%
計	100.0%	100.0%

(出典)：帝国データバンク『道内「後継者不在企業」動向調査(2019年)』
※後継者の実態について分析可能な道内の1万893社(全業種)を対象に調査

北海道事業引継ぎ支援センターの統括責任者とスタッフ



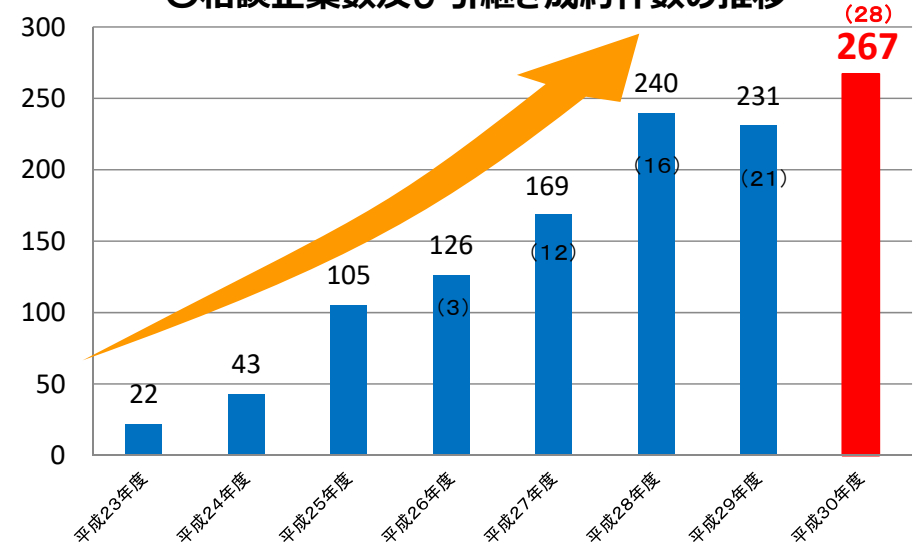
統括責任者 瓜田 豊

北海道や国の支援機関に40年余り勤務、道内の中小企業の経営課題に取り組み、過去に築きあげたネットワークを生かしながら支援に取り組む。中小企業診断士。

統括責任者補佐 鎌田 啓志 (中小企業診断士)
 新宮 隆太 (中小企業診断士)
 山本 哲也 (中小企業診断士)
 大野 素良 (中小企業診断士)
 花屋 剛 (行政書士)



○相談企業数及び引継ぎ成約件数の推移



※ () 内は、事業引継ぎ成約件数、平成23年度はH24.1~H24.3

【北海道事業引継ぎ支援センター】

札幌市中央区北1条西2丁目北海道経済センタービル5階

TEL: 011-222-3111 FAX: 011-222-3811

メール: info@hjh.vm-net.ne.jp

URL: <http://www.sapporo-cci.or.jp/hikitsugi/>

毎週 月曜日~金曜日 (土日祝日は除く)

9:00~17:00